

# ディーゴ ガイド



**2026.8.24-30**

But **grow** in the grace and knowledge of our Lord and Savior  
Jesus Christ. To him be glory both now and forever! Amen. II  
Peter 3:18

## L T G ガイド

- ①お互いへの感謝と誉めることを分かち合しましょう。(1〜3つ)
- ②1週間の罪を言い表して悔い改め、互いに祈りましょう。
- ③礼拝メッセージの分かち合いをします。  
礼拝メッセージの分かち合いが難しい場合はディボーションの分かち合い(なるべく短く)
- ④預言の祈り(主の御心を宣言して祈り)をします。

L T G Guide

## セル ガイド

- ①祈り、賛美によって主がここにいてくださることを信じ、聖霊様をあげます。
- ②互いの存在を感謝し、尊敬するところを分かち合しましょう。
- ③ディボーションの分かち合いをします。
- ④セルの目的と働きについてみなで共有して、祈り、遣わされて行きましょう。

## 家族礼拝ガイド

年長のクリスチャンがリードしてください。進め方にはいろいろな意見が出るかもしれませんが、「主に期待する」信仰が最も大切です。いつもの家族でいいのです。

- ①この1週間で神様はすばらしいと感じたのはどんなこと?
- ②この1週間でお互いにどんなことを感謝しますか?(または誉めたいですか?) 1つだけ。
- ③聖書のみことばから、どんな実践をして、またどんな恵みがありましたか?
- ④互いの必要のために祈りましょう。

Cell Group Guide

## 礼拝メッセージフィードバック

<今日の聖書箇所は…>

①神のみこころは?(信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちなど)

②どんな思いになりましたか?(感情や願いなど)

③生き方にどう適用しますか?(あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか)

④この世にあって何を実践しますか?

Family Worship

45:9 【神】である主はこう言われる。「イスラエルの君主たちよ、もう十分だ。暴虐と暴行を取り除き、公正と正義を行え。わたしの民を重税で追い立てることをやめよ——

【神】である主のことば——。

45:10 正しい天秤、正しいエパ升、正しいバテ升を使え。

45:11 エパとバテを同一量にせよ。バテはホメルの十分の一、エパもホメルの十分の一とせよ。その量はホメルを単位とせよ。

45:12 一シェケルは二十ゲラである。二十シェケルと二十五シェケルと十五シェケルとで—ミナとせよ。

45:13 あなたがたが献げる奉納物は次のとおりである。小麦—ホメルから六分の一エパ、大麦—ホメルから六分の一エパ。

45:14 バテの単位で量られる定められた分は、一コルから十分の一バテである。一コルは一ホメルと同じく十バテである。

45:15 さらに、羊の群れから二百匹ごとに一匹の羊。これらをイスラエルの潤った地から得て、穀物のささげ物、全焼のささげ物、交わりのいけにえとし、彼らのために宥めを行え——【神】である主のことば——。

45:16 国のすべての民は、この奉納物をイスラエルの君主に納めなければならない。

45:17 君主は、各種の祭りの日、新月の祭り、安息日、すなわちイスラエルの家のあらゆる例祭に、全焼のささげ物、穀物のささげ物、注ぎのぶどう酒を供える義務がある。彼はイスラエルの家の宥めのために、罪のきよめのささげ物、穀物のささげ物、全焼のささげ物、交わりのいけにえを献げなければならない

い。」

45:18 【神】である主はこう言われる。「第一の月の一日に、あなたは傷のない若い雄牛を取り、聖所から罪を除かなければならない。

45:19 祭司は罪のきよめのささげ物から血を取り、それを神殿の戸口の柱、祭壇の台座の四隅、そして内庭の門柱に塗る。

45:20 その月の七日にも、あなたは、迷い出る者や浅はかな者のゆえにこのように献げ、神殿のために宥めを行わなければならない。

45:21 第一の月の十四日に、あなたがたは過越の祭りを守り、その祭りの七日間、種なしパンを食べる。

45:22 その日に君主は、自分のために、また、国のすべての民のために、罪のきよめのささげ物として雄牛を献げる。

45:23 その祭りの七日間、彼は全焼のささげ物として傷のない七頭の雄牛と七匹の雄羊を、七日間、毎日、【主】に献げなければならない。また一匹の雄やぎを、罪のきよめのささげ物として、毎日、献げなければならない。

45:24 穀物のささげ物として、雄牛一頭に—エパ、雄羊一匹に—エパを献げる。油は—エパごとに—ヒンとする。

45:25 第七の月の十五日の祭りにも、七日間、これと同じように献げる。罪のきよめのささげ物、全焼のささげ物、穀物のささげ物、それに油を、同じように献げる。」

イスラエルを統治する者は主の前に、そして道徳的にも正しくあるべきと教えています。私たちの生き方にも繋がるものです。

祭りのことについて書かれていますが、これら

はイエス様の十字架のあがないを表すものです。第一の月の一日にそれをなすべきですから、私たちはイエス様の十字架の救いがあるからこそ新年であり。また一年であるのだと知しましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



## 25日 火曜

### エゼキエル



46:1 【主】である主はこう言われる。「内庭の東向きの門は、仕事をする六日間は閉じられるが、安息日には開けられなければならない。また、新月の祭りの日にも開けられなければならない。

46:2 君主は外側の門の玄関の間を通して入り、門の戸口の柱のそばに立つ。祭司たちは彼の全焼のささげ物と、交わりのいけにえを献げ、彼は門の敷居のところで礼拝する。それから彼は出て行く。しかし、門は夕暮れまで閉じてはならない。

46:3 民衆も、安息日と新月の祭りの日には、その門の入り口で【主】の前に礼拝をする。

46:4 君主が安息日に【主】に献げる全焼のささげ物は、傷のない子羊六匹と、傷のない雄羊一匹である。

46:5 また、穀物のささげ物は、雄羊一匹について一エパ。子羊については、彼が献げることができる分量の穀物のささげ物。油は一エパごとに一ヒンである。

46:6 新月の祭りの日には、傷のない若い雄牛一頭と、傷のない子羊六匹と雄羊一匹である。

46:7 穀物のささげ物をするために、雄牛一頭に一エパ。雄羊一匹に一エパ。子羊については、手に入れることができる分までよい。油は一エパごとに一ヒンである。

46:8 君主が入るときには門の玄関の間を通して入り、そこを通して出て行かなければならない。

46:9 しかし、民衆が例祭の日に【主】の前に入るとき、北の門を通して礼拝に来る者は南の門を通して出て行き、南の門を通して入る者は北の門を通して出て行かなければならな

い。自分が入った門を通して帰ってはならない。その反対側から出て行かなければならない。

46:10 君主は、彼らが入るときに一緒に入り、彼らが出るときに一緒に出なければならぬ。

46:11 祭りと例祭での穀物のささげ物は、雄牛一頭に一エパ、雄羊一匹に一エパ。子羊については献げることができる分量。油は一エパごとに一ヒンである。

46:12 また君主が、進んで献げるものとして全焼のささげ物を、あるいは、進んで献げるものとして交わりのいけにえを【主】に献げるときには、彼のために東向きの門を開けなければならない。彼は安息日に献げるのと同じように、全焼のささげ物と交わりのいけにえを献げなければならない。そして彼は出て行くが、出て行った後、その門は閉じられる。

46:13 あなたは毎日、傷のない一歳の子羊一匹を、全焼のささげ物として【主】に献げなければならない。これを毎朝、献げなければならない。

46:14 それに添えて、毎朝、六分の一エパの穀物のささげ物、上等の小麦粉に振りかけのための油三分の一ヒンを献げる。これが【主】への穀物のささげ物であり、永遠に続く掟である。

46:15 こうして、子羊、穀物のささげ物、そして油を、常供の全焼のささげ物として、毎朝、献げなければならない。」

君主と民は区別される部分があり、また一緒の部分もあるのだと分かります。このように神の群れには役割の違いがあり、指導者と従うべき人が

いることが分かります。しかしまたそれは多くの区別や差別ではなく、基本的にすなわち神様の前には全く同じく平等なのだということも分かります。

互いに尊重しつつ、主の秩序に従いましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



## ➤ 26日 水曜

### エゼキエル



石の壁の下の方には調理場が作られていた。  
46:24 彼は私に言った。「これは、神殿で奉仕をしている者が、民からのいけにえを煮る調理場である。」

祭司と奉仕をしている者の働の場が違っています。これもまた神様の秩序であり、今の私たちの在り方でもあります。主に定められたそれぞれの働が全うできるように、互いの違いや役割をよく理解して、尊重しましょう。

46:16 【神】である主はこう言われる。  
「もし君主が、贈り物として自分の相続地を自分の息子たちに与えるなら、それは息子たちのものとなり、それは相続地として彼らの所有地となる。

46:17 しかし、もし君主が自分の相続地の一部を、贈り物として奴隷の一人に与えるなら、それは解放の年まではその奴隷のものであるが、その後で君主に返される。ただ息子たちだけが、相続地を自分のものとすることができる。

46:18 君主は、民の相続地を奪って民をその所有地から追い出してはならない。彼は自分の所有地から、息子たちに相続地を受け継がせなければならない。それは、わたしの民がその所有地から一人でも散らされないようにするためである。」

46:19 それから彼は私を、門のわきにある出入り口から、北向きになっている祭司たちの聖所の部屋に連れて行った。すると、西の方の隅に一つの場所があった。

46:20 彼は私に言った。「ここは祭司たちが、代償のためのささげ物や罪のきよめのささげ物を煮たり、穀物のささげ物を焼いたりする場所である。これらの物を外庭に持ち出して、民を聖なるものとしなためである。」

46:21 彼は私を外庭に連れ出し、庭の四隅を通らせた。すると庭の隅には、それぞれまた、ほかの庭があった。

46:22 庭の四隅に仕切られた庭があり、それは長さ四十キュビト、幅三十キュビトで、四つともみな同じ寸法であった。

46:23 その四つとも周りは石の壁で囲まれ、

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



## 27日 木曜

### エゼキエル



47:1 彼は私を神殿の入り口に連れ戻した。見ると、水が神殿の敷居の下から東の方へと流れ出ていた。神殿が東に向いていたからである。その水は祭壇の南、神殿の右側の下から流れていた。

47:2 次に、彼は私を北の門から連れ出し、外を回らせ、東向きの外門に行かせた。見ると、水は右側から流れ出ていた。

47:3 その人は手に測り縄を持って東の方に出て行き、千キュビトを測り、私にその水を渡らせると、それは足首までであった。

47:4 彼がさらに千キュビトを測り、私にその水を渡らせると、水は膝に達した。彼がさらに千キュビトを測り、私を渡らせると、水は腰に達した。

47:5 彼がさらに千キュビトを測ると、水かさが増して渡ることでできない川となった。川は泳げるほどになり、渡ることでできない川となった。

47:6 彼は私に「人の子よ、あなたはこれを見たか」と言って、私を川の岸に連れ帰った。

47:7 私が帰って来て見ると、川の両岸に非常に多くの木があった。

47:8 彼は私に言った。「この水は東の地域に流れて行き、アラバに下って海に入る。海に注ぎ込まれると、その水は良くなる。

47:9 この川が流れて行くどこでも、そこに群がるあらゆる生物は生き、非常に多くの魚がいるようになる。この水が入ると、その水が良くなるからである。この川が入るところでは、すべてのものが生きる。

47:10 漁師たちは、そのほとりに立つ。エン・ゲディからエン・エグライムまでが網を

干す場所になる。その魚は大海の魚のように、種類が非常に多くなる。

47:11 しかし、その沢と沼は水が良くならず、塩を取るのに使われる。

47:12 川のほとりには、こちら側にもあちら側にも、あらゆる果樹が生長し、その葉も枯れず、実も絶えることがなく、毎月、新しい実をつける。その水が聖所から流れ出ているからである。その実は食物となり、その葉は葉となる。」

神殿という神のおられるところから、命の川が流れています。これはイスラエルの回復を表すものであり、新約の光に照らすなら、主の救いとその大きなみわざであるリバイバルです。

そのすばらしいみわざは、はじめは小さなものでも、それが神様から出ているなら大きなものになってゆくのです。

主のすばらしいわざを期待し、信じ、そのための備えをし、そのために役立つことをしましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？





## 28日 金曜

### エゼキエル



47:13 【神】である主はこう言われる。  
「あなたがたがイスラエルの十二の部族に、この地を相続地として与えるときの境界は、次のとおりである。ヨセフには二つ分を与える。

47:14 あなたがたは、それを等分に割り当てなければならない。それは、わたしがかつて、あなたがたの父祖たちに与えると誓約したものである。この地は相続地としてあなたがたのものである。

47:15 その地の境界線は次のとおりである。北側は、大海からヘテロンの道を経て、レボ・ハマテ、ツェダデ、

47:16 ベロタ、および、ダマスコの領土とハマテの領土の間にあるシブライム、さらに、ハウランの領土に面したハツエル・ハ・ティコンに至る。

47:17 こうして、境界線は海から始まり、ダマスコの境界のハツアル・エナンに至り、北は北の方へ、ハマテの境界にまで至る。これが北側である。

47:18 東側は、ハウランとダマスコの間と、ギルアデとイスラエルの地の間のヨルダン川が、東の海を経てタマルに至るまでの境界線である。これが東側である。

47:19 南側は、タマルから南に向かって、メリバテ・カデシュの泉とエジプト川に至り、大海に至るまでである。これが南側である。

47:20 西側は、大海が境界となり、レボ・ハマテに面した地点にまで至る。これが西側である。

47:21 あなたがたは、この地をイスラエルの部族ごとに割り当てなければならない。

47:22 あなたがたと、あなたがたの間で子を生んで、あなたがたの間に寄留している者と共に、この地を自分たちの相続地として、くじで割り当てなければならない。あなたがたは彼らを、イスラエルの子らのうちに生まれた者と同じように扱わなければならない。彼らはイスラエルの部族の中であって、あなたがたと一緒に、くじで相続地の割り当てを受けなければならない。

47:23 寄留者には、その滞在している部族の中で、その相続地を与えなければならない  
——【神】である主のことば。

境界線とは土地が与えられたことの証しです。それは現実のものであることが分かります。このように主の祝福は現実のものであり、それを受けるためには現実の対応が必要なのです。

主の恵を受けるために、信仰を持ってその備えをしましょう。主のめぐみや力を与えられるとは、主のために用いることに繋がります。そのための献身があって、与えられるのです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



## 29日 土曜

### エゼキエル



48:1 部族の名は次のとおりである。北の端からヘテロンの道を経てレボ・ハマテに至り、北にハマテを望む、ダマスコの境界のハツアル・エナンまで——東側から西側まで——これがダンに分である。

48:2 ダンの地域に接して、東側から西側までがアシェルの分。

48:3 アシェルの地域に接して、東側から西側までがナフタリの分。

48:4 ナフタリの地域に接して、東側から西側までがマナセの分。

48:5 マナセの地域に接して、東側から西側までがエフライムの分。

48:6 エフライムの地域に接して、東側から西側までがルベンの分。

48:7 ルベンの地域に接して、東側から西側までがユダの分である。

48:8 ユダの地域に接して、東側から西側までが、あなたがたの献げる奉納地となる。その幅は二万五千キュビト、その長さは、東側から西側に及ぶ部族の割り当て地の一つと同じである。聖所はその中央にある。

48:9 あなたがたが【主】に献げる奉納地は、長さ二万五千キュビト、幅一万キュビトである。

48:10 祭司たちへの聖なる奉納地は次のとおりである。北側は二万五千キュビト、西側は一万キュビトの幅、東側は一万キュビトの幅、南側は二万五千キュビトの長さである。

【主】の聖所はその中央にある。

48:11 この区域は、ツァドクの子孫で聖なる者とされた祭司たちのものである。彼らは、イスラエルの子らが迷い出たとき、レビ人が

迷い出たように迷い出ることなく、わたしへの務めを果たした。

48:12 彼らの地域はレビ部族の地域に接し、奉納地のうちでも最も聖なる地である。

48:13 レビ部族の分は、祭司たちの地域に接して、長さ二万五千キュビト、幅一万キュビトである。すなわち、全体の長さは二万五千キュビト、幅は一万キュビトである。

48:14 彼らはそのどの部分も、売ったり取り替えたりしてはならない。その初めの土地を譲り渡してはならない。【主】の聖なるものだからである。

それぞれに割り当ての地が与えられています。これらはどれも同じではありません。地形、気候、広さ、土壌などなど、みな違うのです。このように主から与えられるものは、みな違いますから、私たちは不公平だとか言っても意味がないのです。

それぞれに与えられたもの、環境、才能、人生を主からのものは最高と理解して、喜び楽しみましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



48:15 幅五千キュビト、長さ二万五千キュビトの残りの地所は、町の一般用であり、居住地と放牧地のためである。町はその中央に建てられなければならない。

48:16 その大きさは次のとおりである。北側は四千五百キュビト、南側は四千五百キュビト、東側は四千五百キュビト、西側は四千五百キュビトである。

48:17 また、町の放牧地は、北へ二百五十キュビト、南へ二百五十キュビト、東へ二百五十キュビト、西へ二百五十キュビトである。

48:18 残りの地所の長さは、聖なる奉納地に接し、東へ一万キュビト、西へ一万キュビトである。それは聖なる奉納地に接している。そこから収穫した物は町の働き人の食物となる。

48:19 その町の働き人はイスラエルの全部族から出て、これを耕す。

48:20 奉納地の全体は二万五千キュビト四方であり、あなたがたは、聖なる奉納地を町の所有地とともに献げることになる。

48:21 聖なる奉納地と町の所有地の両側にある残りの地所は、君主のものである。これは二万五千キュビトの奉納地に面し、そこから東の境界までである。西の方も、その二万五千キュビトに面し、そこから西の境界までである。これは部族の割り当て地にも接していて、君主のものである。聖なる奉納地と神殿の聖所とは、その中央にある。

48:22 君主の所有する地区の中にあるレビ人の所有地と、町の所有地を除いて、ユダの地域とベニヤミンの地域との間にある部分は、君主のものである。

町の建てられるべきところが指定され、その維持にも規定がありました。神様はそれぞれに与えておられますが、それは自分だけ良ければ人のことは関係ないというのではなく、共に協力する部分もあるということです。

自分の持っているものを主からのものとして、喜び楽みつつ、またみんなの共有部分にも義務を果たしましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

